

生命共済制度支払事例(死亡保険金以外)

支払給付金	性別・年齢	受 傷 事 由	入院日数	主契約	掛金／月
24,000円	男・51才	自販機で缶コーヒーを買おうとしているときに見知らぬ泥酔者に暴行を受け、左手小指を損傷。	16日	100万円	658円
960,000円	男・50才	飲食店から帰る際、店内にあるなだらかな階段を踏み外して負傷。	64日	1,000万円	5,270円
24,000円	男・58才	工場内で紙の断裁機に紙をセットしているとき、紙と台との間に指を入れたまま押さえレバーを誤って下ろし右手中指の先を負傷。	16日	100万円	842円
22,500円	男・69才	会社よりバイクで帰宅途中、突然自転車に乗った青年が飛び込んできて、転倒した際に負傷。	5日	300万円	4,857円
54,000円	男・41才	工場内印刷現場で終業時のインキローラーを清掃中、誤ってローラーに手を引き込まれ受傷。	36日	100万円	441円
66,000円	男・31才	機械のロールを布で清掃中、ロールが回転中であつたため布とともに指先が挟まれて負傷。	22日	200万円	714円
10,500円	男・49才	電車の座席を立ち上がった際にめまいを感じ、ホームを出たらその場で意識を失いホームへ転落。	7日	100万円	527円
225,000円	男・59才	工場で印刷機の清掃をしていたところ、右手を前腕まで印刷機のローラーに巻き込まれて負傷。	75日	200万円	1,684円
7,500円	男・39才	ソフトボールの試合でスライディングした際に逆手となり骨折。	5日	100万円	389円
13,500円	男・53才	通勤時、駅前ロータリーを歩いて横切ろうとした際、車にはねられた。	9日	100万円	658円
169,500円	男・23才	印刷機のローラー整備をしていたところ、ローラーに左手が巻き込まれ受傷。	113日	100万円	357円
1,270,000円	女・66才	自宅廊下で片付け中、足を滑らして第12胸椎を圧迫骨折。	90日 障害給付金	200万円	1,760円
189,000円	女・66才	初詣の帰り、人の多さと暗闇のため橋の端を踏み外して転落。	42日	300万円	2,640円
42,750円	女・54才	駐車場の車止めにつまづき受傷。	19日	150万円	731円
328,500円	女・51才	自転車で帰宅途中、バランスを崩し転倒して受傷。	73日	300万円	1,461円

※掛金は、給付金支払時の金額です。

せつび共済制度支払事例

設備名	取得金額(千円)	損害要因	事故内容	支払保険金
印刷機	1,000	不測かつ突発的な事故	エアーコンプレッサーのシリンダー破損	486,609円
印刷機	3,000	不測かつ突発的な事故	異物の混入でプレート板にキズが入り、部品が損傷	45,682円
シャッター	300	不測かつ突発的な事故	シャッター開閉スイッチの異常により、ギア破損、スラットの変形	196,000円
出力機	16,800	不測かつ突発的な事故	ショートにより電源ユニットの損傷	125,297円
印刷機	57,150	不測かつ突発的な事故	過負荷により基盤に大きな電流が流れ基盤が損傷	175,263円
印刷機	12,500	不測かつ突発的な事故	基板がショートしてインバーターが破損	273,650円
印刷機	228,476	不測かつ突発的な事故	シリンダーギアに異物が混入しギアが破損、シリンダーの交換修理	206,500円
印刷機	43,000	不測かつ突発的な事故	印刷中に異物が混入し3胴目の上下胴プレートが損傷	691,865円
印刷機	40,920	不測かつ突発的な事故	メインコンプレッサーの取り付け時に水でぬれていたため、目詰まりし焼付けを起こしヒューズも切れた。	217,400円

※支払事例を記載したもので、共済金のお支払いをお約束するものではありません。

全日本印刷工業組合連合会

〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8
TEL:03-3552-4571 FAX:03-3552-7727
<http://www.aj-pia.or.jp>

引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社

災害補償共済、せつび共済、医療・がん・介護共済 取扱(幹事)代理店

共立株式会社(担当課)業務開発部

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-16
TEL:03-5962-3075 FAX:03-3548-0604

募資2406-KL08-D017 25T-000335 2025年6月作成

ご存知ですか?
全印工連共済制度



全印工連共済制度に加入しよう!!

全印工連が行っている共済事業は、多数の組合員にご加入いただくことにより、団体契約としてのスケールメリットが生まれ（生命共済、災害補償共済、せつび共済、医療・がん・介護共済）、一般の保険と比べて割安な掛金となっています。



共済事業の 主な意義

- ①割安な掛金で組合員企業の福利厚生や経営安定に役立つ保障制度を提供し、組合加入のメリットとなっています。
- ②経済事業として組合財政に寄与し、各制度の交付金等として、毎年約1.1億円を全国の印刷工業組合に還元しています。

生命共済制度(ライフピア)

死亡・高度障害の他、不慮の事故による障害や入院について、24時間保障する共済制度です。新規加入は70歳まで加入でき、75歳まで保障が継続されます。また、掛金の個人負担加入や配偶者の加入も可能です。



- 割安な掛金で大きな保障が得られます。掛金は月額男性 357円・女性 296円から（15～35歳、死亡保険金100万円の場合 ※制度運営費を含みます。）。
- 加入時の医師の診査は不要（告知のみ）です。
- 保険金は災害で最高 2,000万円、不慮の事故による障害や入院についても24時間保障します。
- 企業が掛金を負担する場合、掛金は全額損金または必要経費となりますので、弔慰金・見舞金等従業員の福利厚生制度として役立ちます。
- 本制度はいわゆる“掛け捨て”の商品です。“掛け捨て”というと一般的には敬遠されがちですが、“掛け捨て”でない保険は、その分高い保険料を支払うことになります。予定利率の引き下げなど低金利が続く現在の情勢では、保障と貯蓄は区別して考えるべきであり、保障のみに限定した本制度はむしろ有利な制度と言えます。
- 本福利厚生制度にご加入の方が75歳6か月に達した場合は、所属の各組合から、長寿お祝い記念品が送られます。

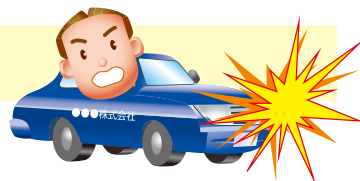


災害補償共済(労働災害総合保険(法定外補償保険)、業務災害総合保険)

就業中の災害に対する補償金のお支払いによる負担から組合員企業を守るための共済です。従業員が業務遂行中、あるいは通勤途上で災害に遭遇し、身体に障害を被った場合に政府労災保険に上乗せして支払う「労災補償コース」と、政府労災保険とは関係なく独自請求できる「傷害補償コース*」の2コースがあり、ニーズに合わせて補償内容を選択できます。*政府労災の給付の決定が必要な場合もあります。



- 加入手続きは簡単、年齢制限なし、無記名式
- ◆このご案内は災害補償共済の概要をご紹介したものです。保険の内容は災害補償共済のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、パンフレット等記載のお問い合わせ先までご連絡ください。



総合設備共済制度(せつび共済)

印刷設備をはじめとする機械設備の事故による損害を補償する共済制度です。オプションを選択すれば、風水災・地震災害(一部地域を除く)による損害も補償されます。



- 不測かつ突発的な事故が発生した場合、修理費実額に対して保険金が支払われますので、経営安定に役立ちます。
- 保守契約の見直しをすることで、経費の節減がはかれます。
- 掛金は全額損金または必要経費となります。

◆このご案内は、印刷工場機械設備包括契約特約等付帯機械保険の概要をご紹介したものです。制度の内容はパンフレットをご覧ください。詳細は全日本印刷工業組合連合会が所有する保険約款によりますが、ご不明点がありましたらパンフレット等記載のお問い合わせ先までご連絡ください。



医療・がん・介護共済(団体総合生活保険)

高齢化社会の到来などによる医療費の自己負担割合増大に対応するため、生命共済制度を補完する目的で発足しました。団体割引の適用による割安な掛金で大きな安心を提供するため“入院から退院まできめ細かく補償”をコンセプトに、病気・ケガにより入院した場合の入院保険金、所定の手術を受けた場合の手術保険金、放射線治療を受けた場合の保険金、がんと診断確定された時、急性心筋梗塞・脳卒中で入院した場合の一時金、先進医療を受けた場合の保険金などの基本補償のほか、加入プランによっては葬祭費用保険金や退院後通院保険金などの補償や加入者向けのサービスも用意しています。また、2021年7月より、介護補償もご選択いただけるようになりました。



- 病気・ケガともに1日目の入院から補償します。
- 介護が必要になった時の初期費用への補償も選べます。
- 団体割引が適用されスケールメリットを活かした割安な掛金です。
- 加入時の医師の診査は不要（告知のみ）です。
(告知いただいた内容によっては、ご加入をお断りすることがあります。)
- 組合員企業の役員・従業員はもちろんのこと、その配偶者・子供・両親・兄弟および同居の親族まで加入できます。
- 公的な健康保険制度を補完するための選択肢の一つとして検討してください。

◆このご案内は、団体総合生活保険の概要をご紹介したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読み下さい。ご不明な点がある場合には、パンフレット等記載のお問い合わせ先までご連絡ください。



■各共済制度のお問い合わせは、全印工連または所属の各印刷工業組合へ。

※詳しくは、各制度のパンフレットおよび各制度加入促進チラシをご覧ください。